

平成 24 年度の耐震化事業の結果について

平成 24 年度に実施した公共建築物の耐震化事業（耐震診断、耐震改修工事）の結果は次のとおりです。

1 公共建築物の耐震化事業の状況

	施設名	所在地	診断結果 Is値 ^{※1} (最低値)	今後の予定
1	市役所 分庁舎	御成町18番10号	0.37 ^{※2}	改修策検討中
2	大船行政センター	大船二丁目1番26号	0.36	改修予定(平成25年度)
3	深沢行政センター	常盤111番地3	0.96	改修不要
4	腰越子ども会館(木造)	腰越五丁目2番10号	0.38 ^{※3}	改修予定(平成25年度)
	こしごえ子どもの家		0.28 ^{※2}	
5	深沢子ども会館(木造)	寺分436番地2	0.11 ^{※3}	代替施設
6	大船第二子ども会館 おおふな第二子どもの家	大船三丁目5番1号	—	代替施設
7	岡本保育園	岡本二丁目21番19号	0.16	代替施設
8	材木座保育園	材木座三丁目5番8号	0.60	改修予定(平成25年度)
9	稲瀬川保育園	長谷二丁目20番18号	0.34	改修予定(平成25年度)
10	腰越保育園	腰越五丁目11番17号	0.38	改修済 改修後のIs値0.78
11	鎌倉消防署深沢出張所	手広一丁目16番12号	0.91	改修不要
	同上 備蓄倉庫		1.24	
	同上 訓練棟部分		0.18	改修策検討中

※1 建物の耐震性能を表す構造耐震指標 (Seismic Index of Structure)

※2 市役所分庁舎、こしごえ子どもの家は軽量鉄骨造のため、Is 値は参考値

※3 木造の場合は、上部構造評点 (倒壊する危険性を判定する指標)

2 耐震性能の指標について

(1) I_s 値とは

I_s 値は建物の耐震性能を表す構造耐震指標 (Seismic Index of Structure) の略で、建物の構造部材の強度と粘りをもとに、形状や劣化を考慮して算出するものです。

I_s 値が大きいほど、構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性が高いと判断されます。

国の基準では、「 I_s (各階の構造耐震指標) が 0.6 以上の場合で、かつ、 q (各階の保有水平耐力に係る指標) が 1.0 以上の場合、地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い」とされています。

(2) 上部構造評点とは

上部構造評点は、木造建築物の各階・各方向について、想定地震に対して必要な耐力と建築物が保有する耐力の比で表したものです。

上部構造評点が高いほど想定地震に対する安全率が高くなると判断されます。

評点 1.0 が、建築基準法の求める大地震時性能を有しているかどうかの判断基準となり、1.0 を下回れば、倒壊する可能性があります。